



「レジナビフェア 2018 仙台」に参加して

初期臨床研修医 大山哲司

お疲れさまです、2年目研修医の大山哲司です。2018年10月に仙台国際センターで行われた「レジナビフェア 2018年 仙台」というイベントに院長や一年次研修医の外崎先生とともに参加してきました。全国の医科学生に向けた大規模病院説明会で、同じ名称で東京や福岡でも行われており、おそらく仙台での開催は初の試みだったようです。約80施設が参加し、以前に参加した東京と比較すると規模は小さいですが、東北での開催とあってマッチング発表直後にもかかわらず想像以上に多くの学生さんに当院ブースに遊びにきていただきました。中には僕たち研修医の話をもメモ帳に書き留めている学生さんもいらっしやり、その姿をみてなんて熱心で真面目なのだただただ感心してしまいました。対照的な自分の学生時代を思い出したり思い出さなかったり…。入職してから実感した当院の長所や、入職前とのギャップなどここでは書き留められないことまで、飾らずに学生さんにお伝えできたと思っています。また、自分自身にとっても中央病院から内定をいただいたころの初心に立ち返ることのできた貴重な一日でした。今回のイベントを機に見学や応募をしてくださる方が増えることを願っています。



十和田 LCO 活動報告

～当院取引先に対し
経費削減方針説明会を開催しました～

業務課 施設管理係 櫻田功



10月15日(月)、医療機器や設備の保守契約、賃貸借契約を結んでいる取引先62社に対し、当院が経費の20%削減に取り組む方針であることを伝えました。平成30年度当初予算では、事業収益84億円に対し事業費用は90億円と6億円の赤字であり、事業費用90億円のうちの経費19億円を20%減らすことで3.8億円の削減を目指すものです。取引先に無理が生じるような当院の一方的な話ではないことを丁寧に説明し、その

の実現に向け、取引先ごとに現在の契約実績額の20%削減協力を依頼しました。削減した経費を原資とし経営の健全化に繋げていくためには、削減を取引先に求めるだけでなく職員一人ひとりの取組も重要ですので、関係部署の協力をいただきながら目的の共有と実践を図っていきたいと考えています。



総合案内横に
クリスマスツリー
を飾りました。

慌ただしい年の瀬にホッと一息
していただければ嬉しいです。

設置は木工室が担当。
飾りは職員などより
寄附されたものです。
(眠っている飾りあり
ましたら業務課まで♪)



12月の『健やかゼミナール』開催のご案内

- 開催日 12月19日(水) 16:00~17:00
- 演題 「最新の放射線治療 ～がん治療が変わる！
地域・患者のニーズを大切にす技術が世界標準になる理由～」
- 講師 放射線科 副技師長 小川 佐智男
- 場所 当院1階外来待合室

※参加無料です。多数のご参加をお待ちしております



松阪市民病院・世古口勉先生による講演会開催

診療情報管理室 東陽平



松阪市民病院 総合企画室
副室長 世古口 勉 先生

11月12日、病院の経営改善活動で全国的に有名な松阪市民病院の世古口務先生による講演会が開かれました。当院の実際の症例を示しながら、指導料や管理料を算定すべき箇所や、周術期の抗生剤の適正使用などについてご指導いただきました。「国は、患者さんにとって医療の質の向につながる行為を深く吟味したうえで報酬をつけているのだから、それをひとつひとつ拾っていく（＝落穂拾いを行う）ことが、医療の質と経営の質の改善につながる」と繰り返し語っていたのが印象的でした。個

人的には、DPC 副傷病名の適切な付与について具体的な目安を知ることができ、DPC コーディングの管理についてさらに取り組みが必要と気付かされ、これを今後の重要な課題としていきたいと思います。



座長：丹野院長



質問する参加者



平成30年度 第2回 医療の質・業務改善発表会

業務課 庶務係 佐々木政人

11月19日（月）に、教育研修・接遇・広報委員会主催で「30年度 第2回 医療の質・業務改善発表会」が開催されました。座長の開催の言葉に始まり、松野管理者からの挨拶の後、5部署1チームからの発表があり、丹野院長の総括をもって閉会となりました。今年度は今回で終了となりますが、来年度も同様に開催する予定となっております。

【業務改善・経営改善・発表の部 学術研究報告発表の部】



1. 「排泄ケアの向上を目指した院内統一おむつの取り組み」

看護局 佐藤 真美



2. 「血糖・HbA1c測定における更新機器の性能評価と導入効果」

臨床検査科 前山 宏太

3. 「糖尿病性腎症4期の患者に1年間栄養指導を行った例」

栄養科 浜田 幸恵



4. 「業務ローテーション開始に向けて」

臨床工学科 石倉 八千代



5. 「7～8月病院収支の黒字化の要因について」

診療情報管理室 東 陽平



【事例実践発表の部】

1. 「緊急被ばく医療って何？」
被ばく医療チーム
放射線科 寺山 義男



ご寄附をいただきました。



11月28日、「百切会」（代表：岩城康次様〈写真左〉）より「マグネットセンサー」一式をご寄贈いただきました。会長より「我が町のおらほの病院と思っています。役立てていただければ嬉しい。」と温かいお言葉をいただきました。これを励みとし職員一同更に努力して参ります。ありがとうございました。



外来担当医表

※随時更新しておりますので、下記のURLからのご確認をお願いします。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>